

高創性の独



応用脳科学コンソーシアム

パル展開や標準技術の
確立を推進する。
例えば、NTTデータ

映像ファイル管理を効率化

日立らと映像劣化チェック機能を開発

NHK

NHKと日立製作所、日立ソリューションズは、映像・音声ファイルのフォーマット変換、変換後の映像・音声の劣化・異常検出の高速化を実現した映像品質劣化チェック機能を開発した。

映像劣化処理システムや画像処理システム、ICTネットワーク技術といったもののレベルアップについて人の認知や情報処理がこれまでのメディアとどのように異なるのか、

常検出処理を複数に分割し、並行で処理可能な設計とすることで、変換と劣化・異常検出を大幅に高速化。自動検出したエラー箇所のみを確認すればよいため、従来の全映像を確認する作業と比較して短時間で品質確認が可能となる。

ICT時代を生きる子どもたちに 優れたコンテンツを

石戸奈々子デジタルえほん社長に聞く

「株式会社デジタルえほん」は、ICT時代を生きる子どもたちを対象としたコンテンツを提供する目的で今年1月に設立された。同社設立に至る背景や事業内容などを石戸奈々子社長に聞いた。

Sは子どもがコンテンツを制作する活動に対し、デジタルえほんは子ども向けコンテンツを制作する活動であり、事業内容が異なるため企業形態にした。

デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。

会社設立の背景もたちに提供している。デジタル時代の子どもの創造力、表現力を育む活動を推進するため02年にNPO法人CANVAS(キャンバス)を設立した。

児童館、公共施設などに提供している。CANVASでは、コンテンツを創造する場を子どもたちに提供しているが、一方、ICTインフラがこれだけ整備され、新しいデバイスも登場している

現状はコンテンツ開発に注力しており、CANVASの活動で培った交流の輪をベースに訴求していく方針だ。コンテンツは数100円〜1000円程度で販売する予定だ。

CANVASでは、映画、プログラミングなどを創作できるように、自前のカリキュラムを開発し、児童・児童館、公共施設などに提供している。

社名から絵本だけを提供するのは、CANVASの活動で培った交流の輪をベースに訴求していく方針だ。

デジタルえほんで「デジタルえほんアワード」を設立した。デジタルえほんアワードでは、「企画部門」と「作品部門」の2部門で作品を募集している。募集期間は来年1月20日(金)まで。

デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。

デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。

デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。

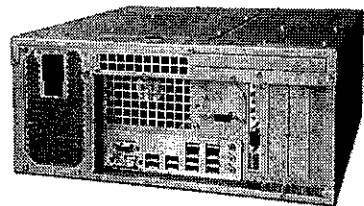


石戸社長

デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。

デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。

デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。デジタルえほんは、子ども向けデジタルコンテンツを開発・販売する取り組みも行いたいと考えている。



東芝パソコンシステムは、自社開発マザーボード「TEMI30NE」を搭載した「FA Bie67」(写真)を、12月から発売する。同製品は、アミューズメント機器、工作機械・検査装置などへの

組込コントローラに適合

監視機能付きマザーボードを販売

東芝パソコンシステム

NTTは、グローバルな高品質仮想ネットワークを構築する技術を開発した。世界各国のネットワークをオンデマンドなパケットネットワークにより、迅速・高速・大容量な世界規模の仮想ネットワークの構築を可能とするものだ。高精細映像や大容量データの伝送を必要とする高度な